

活動報告

団体名	NPO 法人五ヶ瀬自然学校
活動名	全国の学生および社会人協働によるボランティアのための支援事業
活動期間	2016年8月 ～ 2016年10月
活動の成果	<p>以前は地域内の大学生を雇って作業していましたが、地震で大学の寮が全壊し大学生がいなくなってしまう人手不足に困っている農家さんのところでお手伝いをしたり、地震で田んぼが液状化し稲を刈り取る機械が入れなくなったところの稲を鎌で刈りとったり、地震後全く管理ができていない田畑を一からやりなおすために草刈りをしたりと農業系のボランティアを中心に南阿蘇村、西原村、益城町などで大学生と一般の方で活動しました。8/22～10/31の期間中、70日間の活動を行い、57件の依頼を完了、のべ464人のボランティアが参加しました（期間外は別支援事業にて活動）。手のつけようがない、人手不足で作業が進まない状態からボランティアと一緒に作業することで、少しの進歩、変化が生まれ、これからも農業をやっていこうと前を向いた気持ちになるお手伝いができました。学生の感想文には「人と会話したいと被災された方は思っているのだろうと思いました」「熊本の人は今できることを一生懸命やっていました。私も今自分にできることをやっていきます」と書かれており、学生たちに震災ボランティアを通して様々な学びや、きっかけをあたえることができました。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>熊本地震はまだ終わっていません。決して地震以前とまったく同じ状態に戻ることはないでしょう。被災者ひとりひとりが新しい生活、コミュニティ、家族、環境を作っていかなければなりません。社会でも同じことが言えます。すなわち復興とは新たに作ることで、とにかくエネルギーが必要になります。今回こういった形でご支援いただいたことで、私たちは、参加してくれた学生、一般ボランティアとともに被災地へエネルギーを送れたと思います。</p> <p>本当にありがとうございます。そして、ボランティアに行くたびに頑張っておられる被災地の方々からまたエネルギーをたくさんいただきました。次はボランティア派遣とは別のかたちでまたエネルギーを送りたいと思います。この連鎖がいつしか大きな波となり時代を作っていくと信じて今後も支援活動を続けていけたらと思います。</p>

(活動のようす)

